

平成 1 2 年中のハイテク犯罪の検挙状況等について

1 平成 1 2 年中のハイテク犯罪の検挙状況

	平成 1 2 年	平成 1 1 年	増 減
コンピュータ、電磁的記録対象犯罪	4 4 件	1 1 0 件	6 6 件
電子計算機使用詐欺	3 3 件	9 8 件	6 5 件
電子計算機損壊等業務妨害	2 件	7 件	5 件
電磁的記録不正作出・毀棄	9 件	5 件	4 件
ネットワーク利用犯罪	4 8 4 件	2 4 7 件	2 3 7 件
わいせつ物頒布等	1 5 4 件	1 4 7 件	7 件
児童買春・児童ポルノ法違反	1 2 1 件	9 件	1 1 2 件
詐欺	5 3 件	2 3 件	3 0 件
名誉毀損	3 0 件	1 2 件	1 8 件
著作権法違反	2 9 件	2 1 件	8 件
その他	9 7 件	3 5 件	6 2 件
不正アクセス禁止法違反	3 1 件	-	3 1 件
合 計	5 5 9 件	3 5 7 件	2 0 2 件

2 特徴

ネットワーク利用犯罪が大幅に増加（昨年比 + 96%）
インターネット・オークションを利用した事件の多発
〔詐欺（31件）、著作権法違反（7件）等〕
不正アクセス禁止法違反の下半期における大幅増
〔下半期 23件〕

3 平成 1 2 年に推進した対策

なりすまし、ハッカー対策の強化
不正アクセス対策（2月不正アクセス禁止法施行）
架空・他人名義のインターネット契約、金融機関口座開設への対策
インターネットオークション対策
インターネット接続携帯電話利用の業務妨害事案等防止対策
市民等からの相談受理、業界との連携体制の強化
情報セキュリティ・アドバイザーの増強
プロバイダ等との連絡協議会の整備、活用等

平成12年中の主なハイテク犯罪検挙事例

1 コンピュータ・電磁的記録対象犯罪

農業協同組合金融課課長補佐は、同組合から融資を受けていた会社役員らと共謀の上、同会社役員と同組合に対する返済資金等を捻出するため、オンラインシステムの端末を操作し、同人が管理する同組合の他人名義の普通預金口座に約2,800万円の入金があった旨の虚偽の情報を与え、財産権の得喪、変更に係る不実の電磁的記録を作り、よって同額相当の財産上の不法の利益を得た。

(平成12年2月検挙。電子計算機使用詐欺。新潟)

2 なりすまし関係事件

(1) インターネットの掲示板を見て入手した名前が空欄の健康保険証を加工して健康保険証を偽造し、この偽造保険証で架空名義の口座を作り、架空名義で開設したインターネット上のホームページで購入者を募り、多数の者に架空名義口座を販売した。(平成12年5月検挙。有印私文書偽造・同行使、偽造有印私文書行使。埼玉)

(2) インターネット上でフリーメールのアカウントを偽名で取得し、インターネットの掲示板に「Sほしい」等と書き込んだ者と電子メールやプライベート式携帯電話等で連絡を取り合って覚せい剤密売の契約を行い、架空名義口座に代金を振り込ませて覚せい剤を販売した。

(平成12年4月検挙。覚せい剤取締法違反。新潟)

(3) 架空名義で、銀行口座の開設及び携帯電話の契約を行い、インターネットのホームページに「車の部品売る」等の虚偽の販売情報を掲載し、落札者に「指定口座に現金振り込み確認後商品を発送する。」等と連絡、現金を振り込ませる方法で約25名から約200万円を騙し取った。

(平成12年8月検挙。詐欺。宮崎)

3 インターネット・オークションを利用した犯罪

(1) インターネット・オークションに「プレステ2を譲る。」と虚偽の情報を掲載し、落札者に対し、代金を指定した銀行口座に振り込ませる方法で、約72名から約680万円を騙し取った。

(平成12年5月検挙。詐欺。警視庁)

(2) インターネット・オークションに、「私を買って下さい。お願いします。」等の文言とともに、被害者の住所、氏名、電話番号等を掲載して不特定多数の者に閲覧させ、同人の名誉を毀損した。

(平成12年5月検挙。名誉毀損。警視庁)

(3) アルバニア人等3名が著作権者の許諾を得ずにコンピュータソフトを複製し、インターネット・オークションにおいて販売した。

(平成12年7月検挙。著作権法違反。徳島)

(4) 海外から国際航空郵便を利用してわいせつDVD-ROMを購入し、インターネット・オークションに出品して販売した。

(平成12年11月検挙。わいせつ図画販売。神奈川)

4 児童買春・児童ポルノ法違反事件

- (1) 高校生の男女が、インターネットの「出会い系サイト」のホームページを開設して、援助交際の書き込みをし、連絡してきた男性に売春料5万円、紹介料3万円で、友人等を紹介して児童買春を周旋した。
(平成12年4月検挙。警視庁)
- (2) インターネットの掲示板でロリコン愛好者を募り、会員集会において児童ポルノの画像のCD-Rを頒布したり、電子メールで児童ポルノ画像を配信して関係者多数に閲覧させた。
(平成12年6月検挙。静岡)
- (3) 会社員等3名が、女子中学生が書き込んだインターネット掲示板の援助交際の相手を勧誘する書き込みを閲覧し、電子メール等で同中学生と交渉して、現金を供与して同女と買春した。
(平成12年9月検挙。福井)

5 不正アクセス禁止法違反

- (1) 他人が仕掛けたトロイの木馬系ハッキングプログラムから取得したID、パスワードを使用して、アメリカ合衆国に設置された有料ゲームサイトの認証サーバーに対して不正アクセスを行い、ゲームを行った。
(平成12年2月検挙。警視庁)
- (2) 有料掲示板「2ショットチャット」の認証機能が甘いことに乗じ、自作CGIプログラムを使用してセキュリティホールを突き、パスワードを入力することなく不正アクセスした。また、不特定多数の者が当該掲示板にアクセスできるようなリンクを自分の管理するホームページ上に作成した。
(平成12年6月検挙。北海道、富山)
- (3) インターネット上の掲示板で知り合ったハッカーグループが、インターネットで不正に入手した他人の識別符号を使用して、大学やプロバイダーに対して、その管理者等になりすまして不正アクセスした。
(平成12年11月検挙。愛知等)

6 その他

- (1) 無職少年が、パソコンソフト購入代金を請求してきた会社に対して、コンピュータウイルスに感染した659個のファイルを電子メールに添付して送信し、被害会社の本来の販売業務等の遂行に支障を生じさせ、威力を用いて同社の業務を妨害した。
(平成12年2月検挙。威力業務妨害。警視庁)
- (2) 公務員(24歳)は、元交際相手に対し、電子メール等で「電話やメールにちゃんと出る。押し掛けるぞ。」等と執拗に交際の要求を行い、女性の身体の安全が害させる不安を覚えされる方法でつきまとい等を反復して、ストーカー行為を行った。
(平成12年12月検挙。ストーカー規制法違反。福岡)
- (3) 専門学生(20歳)は、ホームページの中の爆弾マークをクリックすると自動的に110番につながる携帯電話(インターネット接続)のホームページを開設し、多数の事情を知らない閲覧者に110番させ警察の通信指令業務を妨害した。
(平成12年8月検挙。偽計業務妨害。警視庁・高知)

平成 1 2 年中のハイテク犯罪等に関する相談受理状況
(都道府県警察に寄せられた相談として警察庁に報告があったもの)

1 平成 1 2 年中のハイテク犯罪等に関する相談状況

平成 1 2 年中の相談件数	11,135件
平成 1 1 年中の相談件数	2,965件

2 平成 1 2 年中のハイテク犯罪等に関する相談の内訳

相談の内容	件数
違法・有害情報に関する相談	2,896件
名誉毀損・誹謗中傷等に関する相談	1,884件
詐欺・悪質商法に関する相談 (インターネットオークション関係を除く)	1,396件
スパムメール等に関する相談	1,352件
インターネットオークションに関する相談	1,301件
その他	2,306件

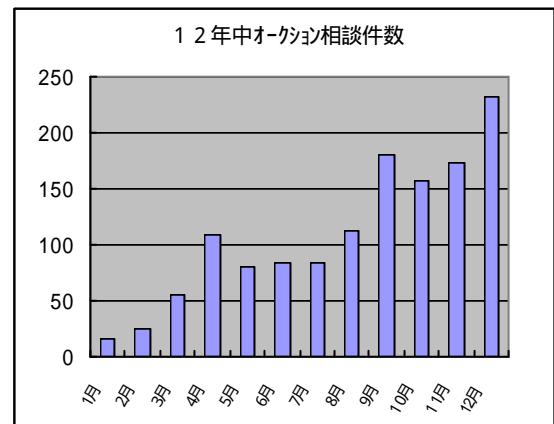
その他の内容には不正アクセス行為等に関する相談、プロバイダ等とのトラブルに関する相談、コンピュータ・ウイルスに関する相談等がある。

3 特徴

相談件数の急増(昨年1年間の約4倍)

違法・有害情報(わいせつ画像・違法薬物販売等)の通報、取締り要望等が全体の約26%を占める

12年中、インターネットオークションのトラブルによる相談が増加の傾向(グラフ参照)



4 今後の対策

昨年に比較してハイテク犯罪等に関する相談件数が急増しており、今後もネットワーク社会の進展に伴い、更に増加することが予想されることから、

情報セキュリティアドバイザーの配置等の相談への対応体制の整備

プロバイダ等連絡協議会における違法・有害情報等に関する情報交換

ホームページ等を通じたハイテク犯罪の予防に関する広報啓発活動の推進を推進し、国民からの相談に対する的確な対応に努める。

平成12年中の主な相談事例

1 違法・有害情報等に関する相談

ホームページで覚せい剤等の薬物や架空名義の預金口座等が販売されている。
児童ポルノ禁止法に違反すると思われる少女わいせつ画像をアップロードしているサイトがある。
オークションで車上荒らしに遭った被害品（ノートパソコン）が出品されているようだ。

2 名誉毀損・誹謗中傷に関する相談

自分の管理するホームページに中傷文を書き込まれたり、他のインターネット掲示板に自分の住所、名前と中傷文を載せられ、多数の迷惑電話を受けている。
電子掲示板で知り合った男とメールでやりとりをしていたところ、「妊娠させてやる。」等の脅迫のメールを送られるようになり怖い。

3 詐欺・悪質商法に関する相談

市内（東北地方）のアクセスポイント経由でインターネットを利用しているが、知らない東京の会社から接続料数千円の請求書が送られてきた。利用事実はないので無視しているが、今後どう対処すればよいか。
ネット上の出会い広場に投稿したところ「友達になりたい女性会員5名のメールアドレスを教えるので数千円振り込むように。」とメールが入ったので、指定口座に振り込んだが、何も連絡がない。

4 スпамメール等に関する相談

会社のメール用サーバに、何者かが配信した行き先不明のスパムメールが数千通たまっているのを見つけた。このままでは、サーバがダウンすると思い数千通の電子メールを削除した。
携帯電話に転送メールが送られてきました。そのメールを開くと、爆弾のマークが3つ表示されており、「勇気のある人は爆弾マークをクリックしてみなさい。」とあったのでクリックしたところ110番につながった。

5 インターネットオークションに関する相談

インターネットオークションに参加し、落札したので、その代金を振り込んだが、商品が送られてこない。
オークションに参加して、有名歌手のコンサートチケットを落札し、指定口座に入金した。相手から入金確認とチケット到着日のメールがあったが、その後チケットが届かず、また、メールの発信ができない。

6 その他

自社WWWサーバに不正アクセス行為があり、ホームページの一部が別の内容に書き替えられた。社内調査で外国からのアクセスを確認した。
社員の誰かが「I LOVE YOU」という件名のメールを開いてしまった結果、ウイルスに感染したので、メールサーバの受信機能を停止し、ウイルスの除去や設定変更等に1日かかった。
インターネットを通じて個人のレンタルサーバ業者と1年契約して銀行に代金を支払い、利用していたが、急にサーバーにアクセスできなくなったので、業者にメールを送ったり電話をしたりしたが連絡がつかない。